

第3回 認知症とともに生きるまち大賞

▲昨年、本賞を受賞した
「Dシリーズ」（富士宮市）
詳しくはNHK厚生文化事業団
ホームページ
<https://www.npwo.or.jp/info/12014>
をご覧ください。

「認知症700万人時代」に向けて、
“認知症とともに生きるまちづくり”の
取り組みを募集します！

第2回となった昨年も、全国各地から多数の応募をいただき、大賞5団体、特別賞2団体を表彰しました。ひとつひとつは小さくても、暮らしに根づく取り組みがつながることで、きっとこの社会全体を大きく変えていく力になるはずです。今年もこれからの時代に希望を灯す大賞を表彰します。ふるってご応募ください。なお、前回までは「認知症にやさしいまち大賞」として実施してきましたが、今回、名称を変更しました。

■募集対象

認知症の人がいきいきと暮らせるための活動を行っている団体やグループなどの取り組みを募集します。自治体や法人の活動から、友人・知人でつくるグループの活動まで、規模や活動のカタチは問いません。自薦・他薦どちらでも。

■選考基準

- ①共生社会に向けた先駆性、オリジナリティー
- ②認知症当事者が望む活動を本人が共に進めているか
- ③活動が多様な人々と共に進み、地域に広がっているか
- ④他の地域への応用可能性

■結果発表

結果は11月中旬頃、申請いただいたみなさまに郵送します。

■応募方法

裏面の書式に記入して、ご応募ください。

ホームページからも応募できます

【送り先】 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1

NHK厚生文化事業団「ともに生きるまち大賞」係

表彰式&記念フォーラム

表彰団体の代表者をお招きし、12月7日（土）、東京・千代田区の「東京国際フォーラム」で表彰式と記念フォーラムを開催します。

フォーラムはどなたでもご参加いただけますが、事前の申し込みが必要です。申し込み方法など詳細は、10月中旬、NHK厚生文化事業団のホームページに掲載します。

URL <https://www.npwo.or.jp>

募集期間：2019年6月1日～8月31日 ※必着

選考委員：永田久美子（認知症介護研究・研修東京センター 研究部長）

延命 政之（弁護士）

鈴木 森夫（認知症の人と家族の会 代表）

丹野 智文（おれんじドア代表）

町永 俊雄（福祉ジャーナリスト） ほか

問い合わせ：NHK厚生文化事業団 tel 03-3476-5955（平日10:00～18:00）

主催：NHK厚生文化事業団

後援：厚生労働省、認知症の人と家族の会、日本認知症本人ワーキンググループ、NHK

応募者	お名前： 所属：	
	住所：	
	電話番号：	
	メールアドレス：	
応募概要	団体（または活動）名称：	
	代表者：	
	所在地：	
	連絡先：	
応募概要	ホームページ：	
	活動開始： 年 月	主な活動地域：
	（活動内容） ■活動の P R	
	※詳細は別紙として、まとめているだけでも結構です。 ■認知症当事者の声をもとに当事者と一緒にどのように活動しているか	
応募概要	■活動の広がり（地域や他分野とどのように連携しているか）	

※その他、活動の内容が分かる資料（リーフレットや写真、動画）があれば添付してください。
 ※応募内容について、より詳しく伺うため、お電話などで確認をとらせていただくことがあります。
 ※結果は「応募者」に通知いたします。